

## -開催要綱-

### 小児等在宅医療多職種研修会 -医療的ケア児と家族の暮らしを支える-

#### 【開催趣旨】

福岡県では小児等在宅医療の重要性を踏まえ、平成 26 年 11 月に交付決定された「地域医療介護総合確保基金」を活用し、平成 27 年度より「福岡県小児等在宅医療推進事業」を九州大学病院、福岡市立こども病院、福岡大学病院、飯塚病院、聖マリア病院北九州市立総合療育センターの 6 病院に事業委託し、小児等在宅医療サービス提供システム構築に向けた事業を展開して 3 年が経過しました。

福岡県では、従来から多くの医師、看護師、リハビリテーション関係者、在宅支援サービス事業者などが在宅生活支援、医療的支援を積極的に展開し、少しずつですがこうした活動が地域に根付こうとしています。この経験と実績が更に地域全体に広がり、子どもたちとご家族のより充実した生活の実現が求められています。

今回の研修会が小児在宅医療推進の具体的な活動の指針となることを願い、皆様と共に学びたいと考えています。

【主催】福岡県 北九州市立総合療育センター（福岡県小児在宅医療推進事業）

【後援】北九州地区小児科医会（予定）

【期 日】平成 29 年 11 月 12 日（日）13:00～16:30

【会 場】TKP 小倉シティセンター 6F KOKURA ホール  
北九州市小倉北区馬借 1-3-9 ☎093-522-3080

【対象者】福岡県内の医師及び小児在宅医療・生活支援に関心のある看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカー等の医療関係者、教育関係者、居宅介護・障害児通所支援事業所相談支援事業所等の福祉関係者、行政関係者、その他小児在宅医療に関心のある方 定員 230 名

#### 【内 容】基調講演「医療的ケアがあっても安心して暮らせる社会を創りたい」

講 師：国立成育医療研究センター医療型短期入所施設「もみじの家」  
ハウスマネージャー 内多 勝康  
座 長：北九州地区小児科医会会長(みやけクリニック院長) 三宅 巧

#### シンポジウム「在宅生活を支えるレスパイトケア」

シンポジスト:医療型特定短期入所 小さなあしあと 管理者(医師) 岩野 歩  
緩和ケアデイサービス ひなたぼっこサロン縁 看護師 木村 治世  
こどもデイサービスにこり 管理者(看護師) 松丸 実奈  
座 長:医療法人よしだ小児科医院 院 長 吉田 雄司

#### 【日 程】

12:00	13:00	13:10	14:40	15:00	17:00
受付	開 会 式	基調講演 【90分】	休 憩	シンポジウム 【120分】	閉 会 式

#### 【参加費】

無 料

#### 【申込方法】

別添案内チラシ裏面にて FAX で申し込み

北九州市立総合療育センターホームページ（下記アドレス）より申込用紙がダウンロードできます。

[\(http://www.kitaq-src.jp/\)](http://www.kitaq-src.jp/)

#### 【申込締切】

平成 29 年 11 月 6 日(月)

#### 【問合せ先】

北九州市立総合療育センター 地域支援室（担当 相良・三木・志垣・牧・横田）

〒802-0803 北九州市小倉南区春ヶ丘 10-2

TEL (093) 922-6886 ☎ (093) 952-2713

E-mail msw-nobuya@kitaq-src.jp